

# 羽村市子ども・子育て支援事業計画に関する調査

## 《アンケート調査ご協力についてのお願い》

日頃より市政にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、子ども・子育て支援事業計画を策定するための基礎資料とするため、アンケート調査を実施させていただくことになりました。

この調査は、小学校就学の年齢にあるお子さんを無作為に600人抽出し、ご協力をお願いするものです。調査票にはお名前を書いていただく必要はありません。また、回答の内容はすべて統計的に処理をしますので、個人が特定されるようなことはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上、ご協力賜りますよう、よろしくお願いたします。

なお、誠に勝手ながら、**10月28日(月)までに**、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて最寄りのポストまでご投函くださいますよう、お願いたします。

2013年(平成25年)10月

羽村市長 並木 心

### ～記入上のご注意～

1. 特にことわり書きのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてお答えください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. 当てはまるものを選ぶ設問では、選択肢の番号に○印をつけてください。設問によっては、1つだけを選ぶもの、当てはまるものすべてを選ぶものがあります。
4. 選択肢「その他」に当てはまる場合は、その番号に○印をつけ、( ) 内に具体的な内容をご記入ください。
5. 年齢や時間など、具体的な数値をご記入いただく場合、枠内にご記入ください。時間は**24時間制(例：正午は12時、午後5時は17時)**でご記入ください。
6. 各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

### 【調査に関する問い合わせ先】

羽村市 子ども家庭部子育て支援課子ども・子育て支援事業計画担当

電話：042-555-1111内線238      ファックス：042-554-2921

### (用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所（園）：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育園の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。

## ～回答するに当たってお読みください～

あなたがお住まいの羽村市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

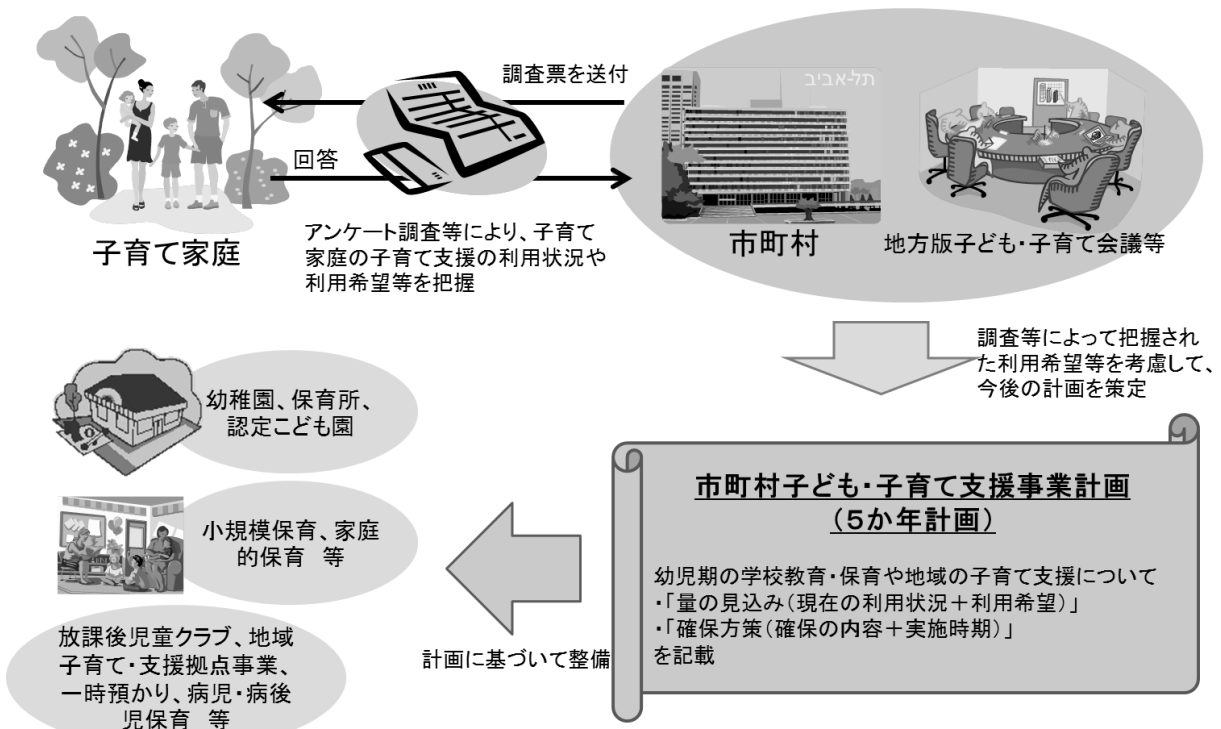
なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下の様な考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

## いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



### お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- |             |                |               |
|-------------|----------------|---------------|
| 1. 小作台1～5丁目 | 7. 神明台1～4丁目    | 13. 羽東1～3丁目   |
| 2. 川崎1～4丁目  | 8. 玉川1～2丁目     | 14. 羽西1～3丁目   |
| 3. 川崎番地     | 9. 羽690～742    | 15. 富士見平1～3丁目 |
| 4. 栄町1～3丁目  | 10. 羽4141～4151 | 16. 双葉町1～3丁目  |
| 5. 五ノ神1～4丁目 | 11. 羽加美1～4丁目   | 17. 緑ヶ丘1～5丁目  |
| 6. 五ノ神番地    | 12. 羽中1～4丁目    |               |

### 封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの学年として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |        |        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1. 1年生 | 2. 2年生 | 3. 3年生 | 4. 4年生 | 5. 5年生 | 6. 6年生 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数  人 末子の生年月 平成  年  月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |            |
|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 4. 主に祖父母   |
| 2. 主に母親  | 5. その他 ( ) |
| 3. 主に父親  |            |

## 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
  - 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
  - 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
  - 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
  - 5. いずれもない ⇒問8へ
- } ⇒問7-2へ

▶問7-1 問7で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく、心配である
- 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5. みてもらっている環境が子どもの教育や発達にとってふさわしいか、少し不安がある
- 6. その他 ( )

⇒次は問8へお進みください

問7-2 問7で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 友人・知人の身体的負担が大きく、心配である
- 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく、心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5. みてもらっている環境が子どもの教育や発達にとってふさわしいか、少し不安がある
- 6. その他 ( )

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる(ある)

2. いない(ない)

問8-1 問8で「1. いる(ある)」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

- |                                |                   |
|--------------------------------|-------------------|
| 1. 配偶者                         | 9. スクールカウンセラー     |
| 2. 祖父母等の親族                     | 10. 教育相談室（教育相談員）  |
| 3. 友人や知人                       | 11. 保育士           |
| 4. 近所の人                        | 12. 幼稚園教諭         |
| 5. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO | 13. 民生委員・児童委員     |
| 6. 保健所・保健センター                  | 14. かかりつけの医師      |
| 7. 子ども家庭支援センター（市役所子育て支援課）      | 15. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 8. 小学校教諭                       | 16. その他（ ）        |

問9 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 子育て中の保護者が、気軽に相談でき、適切な支援やサービスなどを紹介してもらえること    |
| 2. 親同士が知り合う機会づくり                                |
| 3. 異なる年齢の子どもが交流できる機会づくり                         |
| 4. 親子で一緒に遊んだり、学ぶ機会づくり                           |
| 5. 親子でお昼ごはんやおやつを食べられるような場所づくり                   |
| 6. メール配信などの情報提供の充実                              |
| 7. 子育て中の家庭を訪問し、子育てに関する相談に応じたり子どもとの遊び方等を教えてくれる事業 |
| 8. その他（ ）                                       |
| 9. 特にない   |

**宛名のお子さんの子育てに関する情報の収集についてうかがいます**

問10 子育てに関する情報をどのように得ていますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 広報はむら
2. 羽村市公式サイト（ホームページ）
3. テレビはむら
4. 市の教育広報「はむらの教育」
5. 羽村市暮らしのガイドブック
6. 羽村市子育て応援ガイドブック
7. 市公共施設が発行しているお知らせ（児童館・保健センター・子ども家庭支援センターなど）
8. 市内公共施設や町内会などの掲示板
9. 同年代の子どもを持つ子育ての仲間
10. ブログ・チャット・掲示板などのインターネットを通じた子育て仲間
11. 民間のウェブサイト（ホームページ）
12. 新聞
13. テレビの子育てに関する情報番組
14. 子育てに関する図書
15. 子育てに関する相談機関
16. その他（ )
17. 特に情報を得たことはない

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます**

問11 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければなかったことはありますか。

1. あった ⇒問11-1へ                      2. なかった ⇒6ページ問12へ

→ 問11-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください）。

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1年間の対処方法	日数/年		
ア. 父親が休んだ		日	次ページの 問11-2へ
イ. 母親が休んだ		日	
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった		日	次ページの 問11-5へ
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた		日	
オ. 病児・病後児の保育を利用した		日	
カ. ベビーシッターを利用した		日	
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した		日	
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		日	
ケ. その他 ( )		日	

問11-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問11-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒  /年 ⇒問11-3へ  
2. 利用したいとは思わない ⇒問11-4へ

問11-3 問11-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業  
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業  
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業  
（例：ファミリー・サポート・センター等）  
4. その他（  ）

問11-4 問11-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安  
2. 地域の事業の質に不安がある  
3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない  
4. 利用料がかかる・高い  
5. 利用料がわからない  
6. 親が仕事を休んで対応する  
7. その他（  ）

問11-1で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問11-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで子どもをみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで子どもをみたかった日数についても数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. できれば仕事を休んで子どもをみたい ⇒年間  日  
2. 休んで子どもをみることは非常に難しい ⇒問11-6へ

問11-6 問11-5で「2. 休んで子どもをみることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない  
2. 自営業なので休めない  
3. 休假日数が足りないので休めない  
4. その他（  ）

**宛名のお子さんの不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます**

問12 宛名のお子さんに関して、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、お子さんを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありますか。当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、1年間に預けたおおよその日数をご記入ください。

1. ある		年間の合計		日
内 訳	ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的			日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等			日
	ウ. 不特定の就労			日
	エ. その他（ ）			日
2. ない				

問13 一時預かりについて、どの程度の利用意向がありますか。当てはまる番号 1つに○をつけ、意向ありの場合には、1年間に希望するおおよその日数もご記入ください。

1. 意向あり ⇒ 年に（ ）日程度                      2. 意向なし      3. わからない

問14 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字でご記入ください。

※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

機会の有無	1年間の対処方法	年間の日数	
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった ⇒問14-1へ		泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保育する事業）		泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した		泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた		泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		泊
	カ. その他（ ）		泊
2. なかった			

問14で「1. あった ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」と回答した方にうかがいます。

問14-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。

1. 非常に困難                      2. どちらかという困難                      3. 特に困難ではない

問15 現在、ファミリー・サポート・センターを利用していますか。当てはまる番号 1つに○をつけてください。※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1. 利用している ⇒月に（ ）日      1日当たり（ ）時間  
2. 利用していない



問15-1 問15で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

利用の目的は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 子どもの病気・ケガ等の緊急時に利用している          |
| 2. 祖父母や近所の人・友人等に預かってもらえない時に利用している |
| 3. 親の冠婚葬祭等や買い物等の外出の際に利用している       |
| 4. 学童クラブや習い事等の送り迎えに利用している         |
| 5. その他 ( )                        |

問16 今後の利用希望についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                       |         |            |
|-----------------------|---------|------------|
| 1. 今後も利用を続けたい         | ⇒月に( )日 | 1日当たり( )時間 |
| 2. 現在利用していないが、今後利用したい | ⇒月に( )日 | 1日当たり( )時間 |
| 3. 利用予定はない            |         |            |

### 放課後の過ごし方についてうかがいます

問17 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用している時間も数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように**24時間制**でご記入ください。

1. 自宅	週( )日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週( )日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週( )日くらい
4. 児童館※	週( )日くらい
5. 放課後子ども教室	週( )日くらい
6. 学童クラブ	週( )日くらい ⇒下校時から( )時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週( )日くらい
8. その他（図書館、ゆとりぎ、公園など）	週( )日くらい

※ 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「6.」に回答。

問18 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も数字でご記入ください。事業の利用には、一定の利用料がかかります。時間は必ず（例）18時のように**24時間制**でご記入ください。  
※各施設・事業の内容や利用者負担については、同封の別紙をご覧ください。

1. 自宅	週( )日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週( )日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週( )日くらい
4. 児童館※	週( )日くらい
5. 放課後子ども教室	週( )日くらい
6. 学童クラブ	週( )日くらい ⇒下校時から( )時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週( )日くらい
8. その他（図書館、ゆとりぎ、公園など）	週( )日くらい

※ 児童館で行う学童クラブの利用を希望している場合は「6.」に回答。

問19 問17または問18で「6. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、平日の放課後の学童クラブを何年生まで利用したいと思いますか。また、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)(3)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。(2)(3)については、利用したい時間帯も、(例)09～18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 平日の放課後

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li> <li>2. 4年生まで利用したい</li> <li>3. 5年生まで利用したい</li> <li>4. 6年生まで利用したい</li> </ol>
--

(2) 土曜日

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li> <li>2. 4年生まで利用したい</li> <li>3. 5年生まで利用したい</li> <li>4. 6年生まで利用したい</li> <li>5. 利用する必要はない</li> </ol>	<p>利用したい時間帯</p> <p>□時～□時まで</p>
--	--------------------------------

(3) 日曜・祝日

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li> <li>2. 4年生まで利用したい</li> <li>3. 5年生まで利用したい</li> <li>4. 6年生まで利用したい</li> <li>5. 利用する必要はない</li> </ol>	<p>利用したい時間帯</p> <p>□時～□時まで</p>
--	--------------------------------

問20 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、(例)09時～18時のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい</li> <li>2. 4年生まで利用したい</li> <li>3. 5年生まで利用したい</li> <li>4. 6年生まで利用したい</li> <li>5. 利用する必要はない</li> </ol>	<p>利用したい時間帯</p> <p>□時～□時まで</p>
--	--------------------------------

## 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問21 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

→ (1) -1 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

**1週当たり**の「就労日数」、**1日当たり**の「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり

日

1日当たり

時間

→ (1) -2 (1)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、**24時間制**でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時間

時

帰宅時間

時

⇒次は(2)へお進みください。

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
- 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
- 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
- 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
- 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
- 6. これまで就労したことがない

(2) -1 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----

(2) -2 (2)で「1」～「4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時～18時のように、**24時間制**でお答えください。

(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時間	<input type="text"/>	時	帰宅時間	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	---	------	----------------------	---

問22 母親又は父親の就労状況（問21）で「3」「4」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問23へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）をやめて子育てや家事に専念したい

問23 母親又は父親の就労状況（問21）で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は問24へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（一枠に数字は一字）。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態 }
  - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
  - イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり  日      1日当たり  時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが  歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい  
→希望する就労形態 }
  - ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
  - イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり  日      1日当たり  時間



**すべての方に、子育てに対する意識などについてうかがいます**

問26 自分にとって子育てを楽しいと感じるときが多いと思いますか。それとも辛いと感じるときが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. いつも楽しい（辛いと感じるときはない）
- 2. 楽しいと感じるときの方が多い
- 3. 楽しいと感じるときと辛いと感じるときが同じくらい
- 4. 辛いと感じるときの方が多い
- 5. いつも辛い（楽しいと感じるときはない）
- 6. その他（ ）

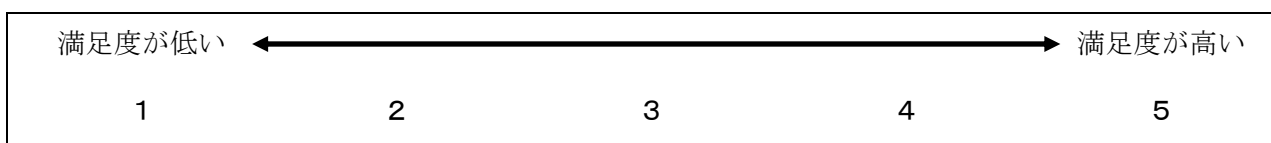
問27 自分にとって子育ての楽しさ、やりがいとはどんなことだと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 子どもの日々の成長ぶりがわかること
- 2. 子どもとともに自分が成長できること
- 3. 仕事や人間関係でいやなことがあっても、子どもといることでいやされること
- 4. 一人の人格を育てること
- 5. 自分の理想に合わせて、子どもを育てること
- 6. 自分のことを必要とする存在があること
- 7. 子どもを通して家族の意識が深まること
- 8. 子どもを通して友人が増えること
- 9. 子どもを通して自分の活動範囲が広がること
- 10. その他（ ）

問28 子育てに関して、不安や負担を感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる  | 4. まったく感じない |
| 2. しばしば不安や負担を感じる | 5. なんともいえない |
| 3. あまり不安や負担は感じない |             |

問29 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。



問30 子育てに関して、日頃悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号3つ以内に○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間を十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がいないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 登校しぶり、不登校などの問題について
11. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場など周りの見目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
18. 子育てに出費がかさむこと
19. その他（ )
20. 特にない

問31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。  
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、10月28日（月）までにご投函ください。